



New Library

第 29 号 2019.12

発行 新見公立大学附属図書館

編集 図書委員会 学生図書委員会

幼児教育学科 村尾名奈子 黒川貴浩

健康保育学科 坂本幹太 小林愛菜

学生選書ツアーに 行ってきました！

看護学科・健康保育学科・幼児教育学科・地域福祉学科の学生が、図書館に置いてほしい本を選ぶために丸善岡山シンフォニービル店へ行きました。たくさんある本の中から学生たちが選んだ本はどれもオススメできる本ばかりです。各学科に関する本、ふと目についた本、みんなに読んでもらいたい本などを選びました。今回はその様子と感想・おすすめの本についてお伝えします。



選書ツアーに参加した感想

本屋さんでこんなにじっくり本を選んだのは初めてでした。様々なジャンルの本があってとても楽しかったです。（看護学科 2 年）

読んでみたい本がたくさんあって選ぶのが難しかったです。みんなに読んでほしい本を色々選べてよかったです。（地域福祉学科 1 年）

選んだ本の一部を紹介します！



死亡フラグが立ちました！
凶器は…バナナの皮!?殺人事件
七尾与史/宝島社文庫/2010
二転三転する展開と思いがけないラストにハラハラドキドキできます！伏線の張り方もすごくてスピード感のある文章なので読み終えたあと、もう一度最初から読み返したくなります。



実録 保育士でこ先生
でこぼん吾郎/KADOKAWA/
2019
男性保育士のでこ先生が体験した園でのちょっと笑える出来事をマンガにしたものです。想像もつかないようなこどもたちの言動に思わずくすくすしてしまいます。

☆学生選書コーナー☆



いなくなれ、群青
 河野裕/新潮文庫/2014
 主人公の七草はある日階段島で目を覚ました。そこで平穏な高校生活を過ごしていた七草は、幼馴染みの真辺由宇と階段島で再会した。彼女はなぜここにきたのか、七草はどうしてここにいるのか。真実は彼らに残酷な現実を突きつける。



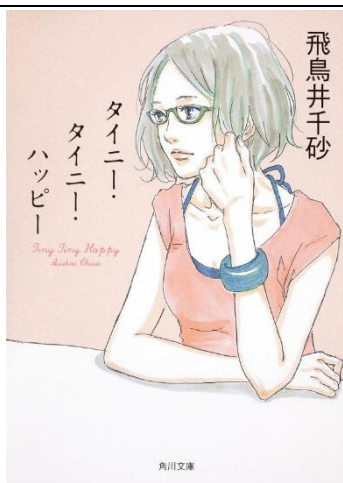
怪人二十面相
 江戸川乱歩/新潮文庫/2016
 大物実業家・羽柴に届いた「二十面相」からの予告状。盗まれた宝石を少年探偵・小林の活躍により取り返したが、「二十面相」を捕まえることはできなかった。明智小五郎と少年探偵は無事に怪人二十面相を捕まえることができるのか。



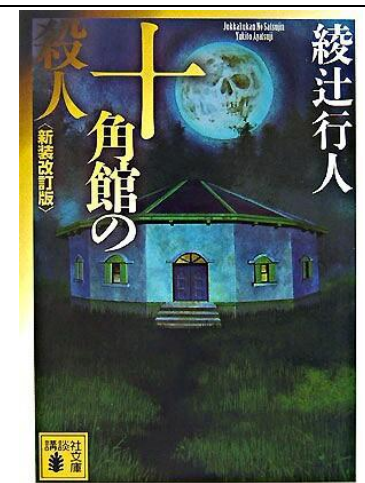
100万回分の1回のねこ
 江國香織 他/講談社文庫/2018
 「100万回生きたねこ」とは佐野洋子さんの絵本です。この本は佐野洋子さんと「100万回生きたねこ」に敬意を込めて、江國香織さん、谷川俊太郎さんをはじめとする13人の作家や挿絵画家が書き上げた短編集です。絵本と一緒に読んでみてはいかがでしょうか。



ここに死体を捨てないでください!
 東川篤哉/光文社文庫/2012
 妹の部屋で見知らぬ女性の死体を見つけた有坂香織。妹の代わりに事件を隠蔽しようと考えた香織は、協力してくれる男を見つけた。会ったばかりの男女は車に死体を乗せて山奥の方へと向かう。待ち受けるのは奇妙な事件。ラストにむかって段々と展開が面白くなっていきます。是非、読んでみてください。



タイニー・タイニー・ハッピー
 飛鳥井千砂/角川文庫/2011
 東京郊外のとある大型ショッピングセンター「タイニー・タイニー・ハッピー」を舞台とした男女8人の恋愛模様を描いた連続短編小説です。章ごとに視点が変わりそれぞれの人間関係がリアルに描かれています。



十角館の殺人
 綾辻行人/講談社文庫/2007
 大学の推理小説研究会の7人が角島(つのじま)と呼ばれる無人の孤島を訪れた。犯人が誰であるかの具体的な手掛かりがなかなか明らかにされず、終盤のある一文で明らかにされる真相が強烈でインパクトがあり、とても驚かされました。

◆本格的に冷えてきましたね。でも、外が寒い中、家でこたつや布団にくるまりながらゆったり読書もなかなか乙なものですよ。今年はぜひ<読書の冬>を試してみたいでしょうか。(健康保育学科1年 坂本)

◆特別支援教育では「合理的配慮」ということばがよく使われます。そのうえで「選ぶ自由がある」とも言われています。この度の選書ツアーは、個人の好みで書籍を選ぶことができました。大学を卒業して年月が経ち、その書籍を手にするとき、ふと大学生であった頃の自分に出会える、まさにタイムスリップのための切符を手にしたツアーともいえるのです。社会人として成長した自分を、その書籍が「時間」という歴史で証明してくれ、そして、人として幼かった大学生時代の、あの頃の自分に再会できるはず、きっと。(健康保育学科 松本)